

令和元年度

第54回全国都道府県対抗自転車競技大会

(燃ゆる感動かごしま国体リハーサル大会)

テクニカルガイド



燃ゆる感動 **かごしま国体**

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

| | |
|-------|--|
| 都道府県名 | |
| 氏名 | |



『競輪補助事業』

この事業は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

【 大会 運営 】

1. 会場
2. 受付(ライセンス・コントロール)
3. 開始式及び監督会議
4. ロードレース出発式
5. 種目別表彰式
6. 総合表彰式及び閉会式
7. 会場使用(トラック会場, ロード会場)
8. 駐車場(監督会場, トラック会場, ロード会場)
9. トラック競技公式練習
10. 宿泊・昼食弁当
11. 医療機関(トラック会場, ロード会場)
12. 荷物輸送
13. 報道(メディア)関係者
14. 問い合わせ先

【 競技 運営 】

1. 大会特別規則
2. 医療等の予防及び対応

【 その他 】

1. 大会競技日程
2. トラック・レース会場配置図
3. ロード・レース・コース図
4. ロード・レース会場配置図(スタート地点及びフィニッシュ地点)
5. コース危険個所及び安全対策
6. 補給所(チーム及びオフィシャル)

【 主要 役員 】

| | |
|----------|------------------------------------|
| 競技委員長 | 坂井田 米治 |
| 総務委員長 | 黒川 剛 |
| 審判長 | 棟久 明博 |
| コミセールパネル | 棟久 明博, 寺崎 豪紀, 石井 章 山崎 隆明, 愛場 政宏 |

1 会 場

(1) 開始式

錦江町役場文化センター

〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元910 TEL:0994-22-0517

(2) トラック競技

根占自転車競技場(333m)

〒893-2503 鹿児島県肝属郡南大隅町根占横別府6240 TEL:0994-24-4150

(3) ロード競技

大隅広域特設ロード・レース・コース(鹿屋市・肝付町・錦江町・南大隅町)

『スタート地点』 鹿屋市役所

〒893-0005 鹿児島県鹿屋市共栄町20-1 TEL:0994-43-2111

『フィニッシュ地点』 錦江町役場

〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元910 TEL:0994-22-0517

(4) 閉会式

錦江町役場文化センター

〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元910 TEL:0994-22-0517

2 受 付(ライセンスコントロール)

(1) 選手・監督受付

日時: 令和元年9月5日(木) 12:00~12:40

場所: 錦江町役場文化センター

【ゴール会場配置図:会場図文化センター】

〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元910 TEL:0994-22-0517

1. 都道府県の監督は、参加選手の2019年度の競技者ライセンスを提示する。
監督は、日本スポーツ協会公認自転車競技コーチ・指導員登録証、または、2019年度JCFチームアテンダント・ライセンスの提示すること。併せて、都道府県登録のチームジャージを提示すること。
(これに違反した場合は5,000円のペナルティを科す。)
2. ライセンスは、配布されたIDカードに入れ、会場では携帯すること。
3. 正当な理由なき欠場、欠席および登録証不携帯はペナルティとして5,000円を科す。
4. 選手の変更は監督会議までとするが、その後は当該種目初戦の前日午後3時までとする。
変更手続きは、所定の用紙で総務委員長へ提出すること。
5. 怪我等による欠場は、遅滞なく総務委員長に書面で届出ること。その際、診断書またはそれに代わる受診したことの証明できるものを添付すること。
なお、急病等により証明書が間に合わない場合は、後日提出することことを条件に欠場を認める。
6. 申込み締切後、参加申込書に記入された予備登録選手2名以内との変更を認める。また、ロード・レースについてはトラック・レースに申込みをしている他の選手との交代を認める。

(2) 配布物

1. IDカード 選手のほか2名まで(監督・コーチ)発行する。
ロードは、チーム補給所補給員用を2名別途発行する。
2. プログラム 各都道府県 3部(一般受付にて販売を行う)
3. ゼッケン
《トラック》
男子: 白地に黒文字
女子: ピンク色地に黒文字 ※ ポイントレースに限り、スペシャルゼッケンを使用する。
《ロード》
男子: 白地に黒文字
女子: ピンク色地に黒文字
4. フレームプレート
男子 ロード: 白地に青文字(都道府県順に1番から)
女子 ロード: 黄色地に黒文字(都道府県順1番から)
5. ロード用計測チップ
5日(木)の受付時に配布する。ゼッケンと番号が合致しているか確認する。
※レース終了後、直ちに返却のこと。紛失した場合は、実費請求する。

3 開始式・監督会議

日時 令和元年9月5日(木) 13:00~13:45

場所 錦江町文化センター(錦江町役場隣)

【ゴール会場配置図:会場図文化センター】

1. 優勝旗、盾返還式を会のはじめ行う。
2. 監督会議は、都道府県監督・コーチ2名までとする。

4 ロードレース出発式

日時 令和元年9月8日(日)8:15～

場所 鹿屋市役所前「大隅広域特設ロード・レース・コース」出発点 〒893-0005 鹿児島県鹿屋市共栄町20-1

集合 選手は、選手村の召集所に8:00に集合し、スタート地点へ移動審判バイクの誘導で移動を開始する。

5 種目別表彰式

(1)トラック競技

日時 【種目別表彰Ⅰ】 令和元年9月6日(金) 12:30～

【種目別表彰Ⅱ】 令和元年9月6日(金) 17:30～

【競技会場配置図26番】

【種目別表彰Ⅲ】 令和元年9月7日(土) 12:10～

場所 鹿児島県根占自転車競技場内(4コーナー外側)表彰式会場

集合 表彰を受ける選手は10分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装 入賞者は登録されたジャージとする。(サンダル、サングラスの着用禁止)

(2)ロード競技

日時 令和元年9月8日(日)12:30～

場所 錦江町役場文化センター内ホール

【ゴール会場配置図:会場図文化センター】

集合 表彰を受ける選手は10分前に集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装 入賞者は登録されたジャージとする。(サンダル、サングラスの着用禁止)

6 総合表彰式及び閉会式

(1)総合表彰式

日時 令和元年9月8日(日)12:30～ ※ロード競技終了後に行う。

場所 錦江町役場文化センター内ホール

【ゴール会場配置図:会場図文化センター】

集合 ロードの表彰式終了後に行うため、速やかに式典を開始できるように、集合・待機し、式典委員の指示に従うこと。

服装 入賞者は登録されたジャージとする。(サンダル、サングラスの着用禁止)

(2)閉会式

※ 総合表彰式終了後に、同会場で行う。

7 会場使用について

(1)トラック競技会場

- 大会期間中はIDカードの着用を義務づける。立入禁止区域には、絶対に入らないこと。【競技会場配置図:49】
- 9月4日(水)から選手村を使用することができる。設営状況により変更の可能性がある。
夜間警備は、9月5日(木)～7日(土)とする。機材等の保管は各県で適切に行うこと。
- 選手村は、屋外となり1.2コーナーの外周路部分に設置する。都道府県毎の区割りした場所を使用すること。
選手村では、施設内のコンセント・火気の使用は禁止する。私的テント等の設置は禁止する。
- 自転車保管所は設置しない。代わりに、選手村の各ピットを保管所として使用できる。(全ピットに車立を1台準備する。)
開催期間中は夜間のみ警備員を配置する。ただし、保管については、自己責任で管理すること。
- 選手村近くと地下通路入口に、ウォーミングアップ用のローラー練習場を設置する。【競技会場配置図:18.42】
ローラーは主催者で20台準備する。共有して使用すること。
- フィールド内でのローラーの使用は禁止する。ただし、スプリントに限り1/2決勝以降については、ローラー及びロードレーサーの持ち込みを認める。
- 女子の更衣は、選手村に用意してある。(場内会場図参照)【競技会場配置図:39】
- バンクへの入・退場は、全て、管理棟横の地下通路を使用すること。IDの着用を義務とする。
地下通路は傾斜が急なため安全に歩行すること。レーサーシューズでの入・退場使用を禁止する。
- 競技場内への張り出しチーム横断幕は、1～2コーナー間の外側フェンスに限定する。
のぼり旗についても横断幕同様とし、観戦の妨げにならないよう配慮すること。
- 喫煙は指定された場所ですること。(会場2カ所設置)【競技会場配置図:35】
- ゴミは、場内の備付のごみ箱に捨てること。指示に従い分別廃棄を行うこと。【競技会場配置図:36】
- 選手村の利用時間については以下のとおりとする。

| 日時 | 利用時間 | 競技場入口解除 | 競技場施錠 |
|---------|------------------|---------|-------|
| 9月4日(水) | 午前7時～午後6時 | 午前7時 | 午後6時 |
| 9月5日(木) | 午前7時～午後6時 | 午前7時 | 午後6時 |
| 9月6日(金) | 午前6時30分～競技終了後1時間 | 午前6時30分 | 午後7時 |
| 9月7日(土) | 午前6時30分～競技終了後2時間 | 午前6時30分 | 午後5時 |

(2) ロード競技会場

『共通事項』

1. 大会期間中は、すべての会場でIDカードの着用を義務付ける。
2. スタート会場とフィニッシュ会場が異なる。共に行政機関の公舎を使用するため、立入禁止区域には、絶対に入らないこと。
3. 喫煙は、指定された場所ですること。 吸い殻等は各自処分すること。 【スタート会場配置図:17】
4. ゴミは、場内の備付のごみ箱に捨てること。指示に従い分別廃棄を行うこと。

『スタート地点』

1. 選手村は鹿屋市体育館とする。スタート地点と異なる。 【選手村周辺配置図:11】
都道府県毎の区割りした場所を使用すること。機材保管庫も区割りしたピットを使用できる。
2. 体育館内にはマットが敷いてあるが、床面の保護の観点からレーザーシューズを履いたままでの歩行を禁止する。
3. 機材保管については紛失等のトラブルについて大会本部では責任を負わない。各県管理すること。
(7日(土)のみ会場内夜間警備を実施する)
4. 更衣室については、選手村(体育館内)の施設を使用することができる。
5. 選手村(体育館内)のウォーミングアップ用のローラーの使用を認める。
6. スタート地点会場(鹿屋市役所)公舎内の立入りを禁止する。 トイレは既存トイレを使用すること。
7. 選手村(鹿屋市体育館)の利用は以下のとおりとする。

| 日時 | 利用時間 | 体育館入口解除 |
|---------|------------|---------|
| 9月7日(土) | 午後0時～午後6時 | 午前7時 |
| 9月8日(日) | 午前6時～午前10時 | 午前6時 |

※ 8日(日)は、スタート後選手村の撤収を行う。ローラー等の備品は、体育館内で実行委員会が一時的に保管する。希望県は事前に実行委員会へ申し出ること。

『フィニッシュ地点』

1. 選手村は錦江中学校体育館とする。 【ゴール会場配置図:16】
都道府県毎の区割りは行わない。各県共有しモラルを持ち使用すること。
2. 錦江中学校内(選手村・駐車場)での喫煙は行わないこと。錦江町役場の指定場所を利用すること。
3. 更衣室については、選手村(中学校体育館内)の施設を使用することができる。
4. 選手村での水道水を使つての自転車清掃を禁止する。
5. 駐車場及び選手村以外の立入りを禁止する。

『コース上の注意事項について』

1. コースの下見について
宿舎と競技会場間の移動及びロード練習、コース下見等では、常に交通規則を遵守するとともにヘルメット着用を義務づける。監督・コーチは責任を持って指導すること。また、下見中の事故等は当事者同士で解決すること。
選手間の接触・落車等による機材の破損についても、レース中の事故と同じ扱いとする。
また、並列走行は法律違反で有り、他の通行車両の妨げとなるため絶対に行わないこと。
2. 下見中、レース中のゴミの投げ捨ては厳禁とする。
3. 音楽等イヤホンをしての走行も厳禁とし、監督・コーチは責任を持って指導すること。

(3) ロードスタート会場からフィニッシュ地点への移動について

【スタート会場配置図:19】

1. レースのスタート時間(8:30)及び及び通過予定時刻30分前からコースは全面通行止めとなるため、移動については以下の中から選択が必要となる。
移動については、別添の「最短ルート」を推奨する。移動は交通法規を守り事故等に留意すること。
2. 移動方法①
・スタート30分前(8:00)に、スタート地点のサポートスタッフを残してチーム車両でフィニッシュ地点へ移動する。
・残ったサポートスタッフは、レーススタート後に実行委員会の計画郵送バスでフィニッシュ地点へ移動する。
・計画輸送バスの到着は補給開始後の可能性が高いため、補給員はチーム車両での移動が望ましい。
3. 移動方法②
・スタートした後にチーム車両で移動を開始する。移動方法①と同様の「最短ルート」を推奨するが、既に交通規制が始まっているため、女子レース通過後の規制解除に従いフィニッシュ会場へ向かう。
・この移動方法は、①の計画輸送バスと同様のルートを辿ることから、フィニッシュ地点への到着時間は補給開始後及び女子レース終了後の可能性もあるため十分な注意が必要である。
・移動方法②の場合、フィニッシュ会場に到着しても指定のチーム用駐車場には入場できないため、周辺の一般来客用駐車場を利用すること。
4. 移動については、両会場の誘導員の指示に従うこと。

8 駐車場(監督会場・トラック会場・ロード会場)

(1) 共通事項

1. 事前に配布された駐車許可証をダッシュボードの見える場所に置くこと。都道府県毎2枚配布。
不足する場合は、受付時に申し出ること。(最大1枚配布する)
2. 配置された係員の誘導に従って駐車し、指定外の場所や路上駐車は厳禁とする。
3. 駐車場内での事故、盗難等について、主催者は一切の責任を持たない。

(2) 監督会議会場

1. 錦江町役場駐車場を使用すること。 【ゴール会場配置図:大会役員、来賓駐車場】

(3)トラック競技会場

- 大会期間中(9月5日～7日)は、鹿児島県根占自転車競技場内のバック側～2コーナーとする。【競技会場配置図:38】
中型バス・機材トラックは、場内の決められた場所に駐車する。 【競技会場配置図:大型バス駐車場】
- 大会前日(9月4日以前)の駐車場も同様とする。
- 機材・荷物の搬入については、駐車場と選手村は隣接しているため駐車場から行うこと。
- 駐車場の利用時間は、選手村利用時間と同様とするが、機材トラック等の駐車は昼夜を問わず可能とする。
その場合、事故や盗難等について主催者は一切の責任を持たない。(5日～7日夜間警備あり)
- 駐車スペースは限られているため、使用についてはモラルを持つこと。

(4)ロード競技会場

- 鹿屋市体育館裏側の駐車場を使用すること。 【選手村周辺配置図:P】
- スタート地点まで離れているため、余裕を持ち行動すること。(約700m)

9 トラック競技公式練習

(1)練習時間 下記一覧のとおり。

| 9月3日 | (火) | ※ 9:00 ~ 17:00 | 自由練習(人数制限を40人とする) (入れ替えの時間を5分間を設ける) | |
|-----------------|------|-------------------|--|----|
| 9月4日 | (水) | ① 9:00 ~ 9:25 | 自由練習(人数制限を40人とする) (入れ替えの時間を5分間を設ける) | |
| | | ② 9:30 ~ 9:55 | | |
| | | ③ 10:00 ~ 10:25 | | |
| | | ④ 10:30 ~ 10:55 | | |
| | | ⑤ 11:00 ~ 11:25 | | |
| | | ⑥ 11:30 ~ 12:00 | | |
| | | 休憩時間(12:00~13:00) | | |
| 9月5日 | (木) | ① 14:00 ~ 14:25 | 茨城 群馬 東京 神奈川 新潟 石川 栃木 埼玉 | 33 |
| | | ② 14:30 ~ 14:55 | 福井 三重 岐阜 京都 大阪 兵庫 | 38 |
| | | ③ 15:00 ~ 15:25 | 奈良 和歌山 鳥取 岡山 広島 山口 | 35 |
| | | ④ 15:30 ~ 15:55 | 香川 徳島 愛媛 高知 島根 | 37 |
| | | ⑤ 16:00 ~ 16:25 | 福岡 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄 | 38 |
| | | ⑥ 16:30 ~ 16:55 | 女子のみ | |
| | | ① 9:00 ~ 9:25 | 奈良 和歌山 鳥取 岡山 広島 山口 | 35 |
| | | ② 9:30 ~ 9:55 | 香川 徳島 愛媛 高知 島根 | 37 |
| | | ③ 10:00 ~ 10:25 | 福岡 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄 | 38 |
| | | ④ 10:30 ~ 10:55 | 茨城 群馬 東京 神奈川 新潟 石川 栃木 埼玉 | 33 |
| | | ⑤ 11:00 ~ 11:25 | 福井 三重 岐阜 京都 大阪 兵庫 | 38 |
| ⑥ 11:30 ~ 12:00 | 女子のみ | | | |

※ 大会当日(6日～7日早朝)の公式練習は実施しない。

- 練習の際には監督またはコーチが選手とともに入場すること。
- 練習の入退場について
ホーム側の地下通路から入退場をする。地下通路は急勾配で有り暗いため、十分注意すること。
- 走路への進入はインフィールドからのみとする。チーム間の安全な交代を行うため5分間のインターバルを行う。
- 原則として男女混走での練習とする。
女子選手で集団走行に慣れていない選手は女子のみの練習時間帯を利用すること。
- 練習中の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、すべての自己責任とする。
- 3日と4日の自由練習時に設営等で一時的に中断する場合がある。

10 宿泊・昼食弁当

(1) 宿泊での注意事項

- 貴重品管理は各自の責任とする。
- 宿舎内の備品・器物の破損や紛失がないよう、十分注意すること。
- 宿舎内は、レーザーシューズでの歩行を禁止する。
- 自転車保管については、宿舎との調整すること。(保管できない場合もある。)
- 宿泊の追加及びキャンセル等は、委託会社「桜観光そよ風」に連絡すること。
- 朝食及び夕食の欠食については、事前に宿舎に申し出ること。

(2) 弁当について

- 弁当については、弁当引換券と交換し、弁当の空き容器の回収は14:00までとする。
- 昼食弁当に関しての主催者及び委託会社からのお願い
①食中毒予防のため、召し上がる前には必ず手洗いを励行し引換後はなるべく早めにお召し上がりください。
②直射日光の当たる所など高温多湿なところに放置しないようお願いいたします。
③製品の管理には万全を期しておりますが、消費期限を過ぎた喫食は衛生管理上絶対におやめください。

3. トラック競技会場

配布時間 11:00 ~ 13:00

配布場所 根占自転車競技場内 弁当引換所(管理棟裏側プレハブ1F) 【競技会場配置図:21】

4. ロード競技会場

配布時間 10:30 ~ 12:30

配布場所 錦江町役場内(おもてなしブース近く) 【ゴール会場配置図:11】

11 医療体制

(1) 共通事項

1. 事故等により医療機関へ行く場合は、「健康保険証」(コピー不可)を必ず持参し、関係者が同行すること。
2. 怪我等で救護室にて受診した際は、医務室に備えている受診表に記入すること。(代理記入可)
3. 大会期間中は、指定された場所にドクター及び看護師が常駐する。

(2) トラック会場

1. 公式練習期間の9月4日と5日は、救護所に実行委員会より保健師1名が常駐する。3日については、監督及びコーチで管理すること。【競技会場配置図:3】
2. 落車等の事故については、総務へ報告すること。
3. 救護所は、選手用と一般者は異なる。選手用は管理棟側とする。

(3) ロード会場

1. スタート地点とフィニッシュ地点2か所に救護所を設ける。【スタート会場配置図:7】
2. 7日(土)の救護所は設置しない。各チームで対応すること。【ゴール会場配置図:10】
3. 救護所は、ロード会場のみ一般者と兼ねる。

(4) 主な医療機関 ※緊急時は119番通報をしてください。

| 医療機関名 | 住所 | TEL |
|--------------|-------------------|--------------|
| 大隅鹿屋病院 | 鹿児島県鹿屋市新川町6081-1 | 0994-40-1111 |
| 恒心会おぐら病院 | 鹿児島県鹿屋市笠之原町27-22 | 0994-44-7171 |
| 池田病院 | 鹿児島県鹿屋市下蔵川町1830 | 0994-43-3434 |
| 大隅広域夜間急病センター | 鹿児島県鹿屋市共栄町14番18号 | 0994-45-4119 |
| 肝属郡医師会立病院 | 鹿児島県肝属郡錦江町神川135-3 | 0994-22-3111 |

12 荷物の輸送について

1. 荷物(競技用自転車等)を送る場合は、トラック会場のみ下記の指定日時・場所に送ること。
 - ・ 指定日時:令和元年9月4日(木)12時~16時
 - ・ 指定場所:鹿児島県根占自転車競技場 宛「〒893-2503 鹿児島県肝属郡南大隅町根占横別府6240」
2. 宿舎へ直接送る場合は、事前に宿舎へ連絡すること。宅配に関する事故については、主催者は一切の責任を持たない。
3. ロード会場での荷物の受け取りは一切行わない。
4. 競技終了後の荷送りは、トラック及びロード競技会場ともに設置をしないため、各自で対応すること。荷物の引き渡しは当事者間で直接行うこと。大会本部で受付及び預かることはしない。

13 報道関係(メディア)について

1. 共通事項

トラック/ロード競技の撮影及び取材を希望する場合は、大会本部で受付を行い配布されるビブス及びIDを着用する。終了時は配布された場所にビブスの返却すること。

2. トラック競技

フィールド内での撮影は、選手の走行及びジャッジの妨げにならないよう注意を払うこと。また、審判員の指示に従うこと。

3. ロード競技

スタートとフィニッシュ地点が異なるため、移動についてのメディア向けミーティングを以下の時間で実施する。

(1) 日時:令和元年9月7日(土)午後3時~役員会議以降に実施する。

(2) 場所:鹿屋市役所7階大会議室

(3) 内容:移動及び撮影等に係る注意事項

・主催者でメディア用プレスカーを準備する。車輛定員になり締め切る。

・プレスカーに乗車した場合、周回コースに入るまでは、途中下車を認めない。

・周回コースでの途中下車及び再乗車する場合は、プレスカーに必ず合図を送る。

14 問合せ先

(1) 会場及び競技に関すること

大会本部 鹿児島県自転車競技連盟事務局
鹿児島県肝属郡錦江町馬場1553-1
理事長 黒川 剛 携帯 090-3199-0442 E-mail:kuro@nifs-k.ac.jp
事務局長 木下 唯一 携帯 090-1081-8240 E-mail:kcf-kishita@hotmail.co.jp

宿泊・弁当関係 桜観光そよ風 TEL 0994-43-1111
担当者 東 携帯 090-3669-8474 E-mail:sakurakanko.kanoya@sakurabb.ne.jp

(2) 大会実行委員会

トラック競技(南大隅町) 燃ゆる感動かごしま国体南大隅町実行委員会
〒893-2501 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川北
TEL 0994-24-3111 FAX 0994-24-3111

ロード競技(幹事長:錦江町) 燃ゆる感動かごしま国体錦江町実行委員会
〒893-2302 鹿児島県肝属郡錦江町城元
TEL 0994-22-2303 FAX 0994-22-0054

競技運営

1 大会特別規則

第1条 (第54回全国都道府県対抗自転車競技大会)

第54回全国都道府県対抗自転車競技大会は、UCIおよび(公財)日本自転車競技連盟の規則に準じ、本大会特別規則によって実施する。本大会特別規則は、第54回全国都道府県対抗自転車競技大会のための規則であり、他の競技大会に適用されたり、先例となるものではない。記載されていない事項については、国民体育大会の実施要項に準ずる。

第2条 (競技日程)

本競技大会においては、第1日目から第2日目まではトラック・レースとし、第3日目をロード・レースとする。

- ・トラック・レース 2019年9月6日(金)～7日(土)
鹿児島県根占自転車競技場(周長333m)
〒893-2502 鹿児島県肝属郡南大隅町根占川南6240
- ・ロード・レース 2019年9月8日(日)
大隅広域特設ロード・レース・コース
(鹿屋市、錦江町、南大隅町、肝付町)

第3条 (参加資格)

- ・監督 各都道府県1名。2019年度有効な(公財)日本スポーツ協会公認指導者有資格者、同資格の2019年9月1日付認定予定者、JCFチームアテンダント・ライセンス保持者を対象とする。
- ・選手
 - ① 2019年(公財)日本自転車競技連盟競技者登録を完了していること。
 - ② 年齢基準は、次のとおりとする。
 - ア 男子成年種別は、2001年4月1日以前に生まれた者とする。
 - イ 男子少年種別は、2004年4月1日以前に生まれた者から2001年4月2日以後に生まれた者とする。
 - ウ 女子種別は、2004年4月1日以前に生まれた者とする。

第4条 (参加申込)

- (1) 申込方法
 - ① 加盟団体ごとに所定の申込書に必要事項を記入の上、FAXまたは郵送すると共に、Excel形式のデータを電子メールにて送信すること。
 - ② 電話申し込み及び申込期限以後の変更は一切受け付けない。
- (2) 申込先
〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル5F
(公財)日本自転車競技連盟 業務部
Eメールアドレス: gyomu@jcf.or.jp
- (3) 申込期限
2019年7月24日(水) Eメール必着
2019年7月26日(金) FAX/郵送必着

第5条 (ライセンス・コントロール)

ライセンス・コントロールは、2019年9月5日(木)12時から12時40分までとする。
2019年有効なライセンス提示を条件に、ゼッケンを交付する。

第6条 (開始式・監督会議)

開始式及び監督会議を、2019年9月5日(木)13時から13時45分にて行う。
開始式では、前年優勝チームより優勝旗、盾の返還を行う。

第7条 (実施種目およびエントリー人数)

- ・男子
 - ① スプリント : 24名
 - ② 4kmチーム・パーシュート : 14チーム
 - ③ チーム・スプリント : 10チーム
 - ④ 個人ロード・レース(計113.3km) : 69名
- ・成年男子
 - ① 1kmタイム・トライアル : 10名
 - ② ケイリン : 13名
 - ③ ポイント・レース(30km) : 10名
- ・少年男子
 - ① 1kmタイム・トライアル : 16名
 - ② ケイリン : 14名
 - ③ ポイント・レース(24km) : 19名
- ・女子
 - ① 500mタイム・トライアル : 25名
 - ② ポイント・レース(16km) : 17名
 - ③ チーム・スプリント : 17チーム
 - ④ 個人ロード・レース(計64.9km) : 32名

第8条 (使用機材)

- ・ヘルメット 選手はJCF公認及びJKA認定(競輪用)のものに限る。JCF公認は、ヘルメットに貼付されたステッカーにより公認であることが確認できること。JCF公認条件に「タイムトライアル系の競技においてのみ使用できる物」と注釈がついている製品は、下記の種目の競技時のみ使用を認める。

・スプリント予選 ・1km(500m)タイム・トライアル ・4kmチーム・パーシュート ・チーム・スプリント

- (3) 個人ロード・レースでは、計測チップをフロントホークに装着すること。



第13条(記録の配信)

- (1) スタートリスト、リザルト等のコミュニケは記録速報板に掲示するので配布しない。
(2) すべてのコミュニケは **LINE** にて配信する。(8月19日～9月8日まで配信予定)
※希望者は「友だち追加」→「QRコード」で各自対応すること。
(3) リザルトは、大会モバイルサイトに随時アップする。アドレス等詳細はプログラムに掲載する。



LINE 友だち追加

第14条(トラック・レース)

- (1) 禁止事項
- ① 練習中も含め、競技規則第63条第4項を順守し競技者はトラック上では音楽プレイヤーや無線通信装置の装備及び使用を禁止する。
 - ② 走路保護のため、アップオイル等を体に塗ることおよびレーサーシューズでの走路の歩行を禁止する。
 - ③ 指定された選手村以外での選手ピット設置は禁止する。
 - ④ フィールド内でのローラーの使用は禁止する。ただし、スプリント1/2決勝以降については、ローラー及びロードレーサーの持ち込みを認める。
 - ⑤ 走路内は如何なる場合も横断してはならない。
- (2) 入退場
- ① 入・退場は、ホーム側管理棟横の「地下通路」から行う。
 - ② 入場時は必ずIDカードを係委員に提示する。
- (3) 招集・自転車検査
- ① 4kmチーム・パーシュート、チーム・スプリントに出場するチームの監督は、プログラムに記載されている各チームの出走予定時刻の40分前までに出走選手を招集所へ申告すること。
 - ② 招集および自転車検査はIDを携行し、競技進行に合わせ各自の出走予定時刻15分前までに選手本人が完了すること。(ヘルメット、ジャージ、ボディナンバー、検車、少年はギアチェック)
 - ③ 競技終了後、指示を受けた競技者は速やかにギヤ比検査を受けること。
- (4) ホルダー
- スプリント、ポイント・レース、ケイリンのホルダーはチームで行うこと。チームで準備できない場合は、事前に発送員にその旨を申し出ること。
- (5) 機材トラブル
- ① 機材トラブルに留意し、予備車輪、工具等を各チームで事前に準備しておくこと。
 - ② 予備や工具等準備なくスタート時刻を遅らせた場合は出走できないこともある。また、トラブルにより発走組を変更することもある。
- (6) バック内での指示
- ① パーシュート種目、タイムトライアル種目についてはスタート付近での指示を1名認める。
 - ② スプリント、ケイリン、ポイント・レースに限り、指示エリアを競走路バック側中央線付近に設ける。各県1名、ピブスの配付は招集所で行う。
- (7) スペアバイク(ホイール)の待機場所
- ① バック中央付近で待機するものとする。審判業務に支障をきたさないよう指示に従うこと。
 - ② 代車を使用した場合はレース終了後、必ず検車を受けること。車輪交換においても重量を計ること。
- (8) スターティング・マシン
- ホーム/バックの中央線から同時スタートする種目は、どちらかが自転車をスターティング・マシンに固定した段階で、50秒のカウントダウンを開始する。
- (9) 電子計時装置
- タイムにより成績を決定する種目の場合は、電子計時装置を使用する。

第15条(スプリント)

- (1) 予選200mフライング・タイムトライアルは2.5周(832.5m)を走行するうちの最後の200mを計時する。
(2) 予選タイム上位16名により1/8決勝から行い、敗者復活戦は行わない。1/8決勝および1/4決勝は1回戦制とする。
(3) コース抽選は、次走選手待機所で行う。

第16条(500m及び1kmタイムトライアル)

- (1) 500mタイム・トライアルは333mのトラック1.5周、1kmタイム・トライアルは3周で行う。
(2) スタートはホーム・バックストレッチの中央線から行う。
(3) 欠場者および機材トラブル等の理由から出走できない場合は、単独走となる。ただし、同様の選手が複数いる場合は出走番組が変更となる場合がある。

第17条 (ケイリン)

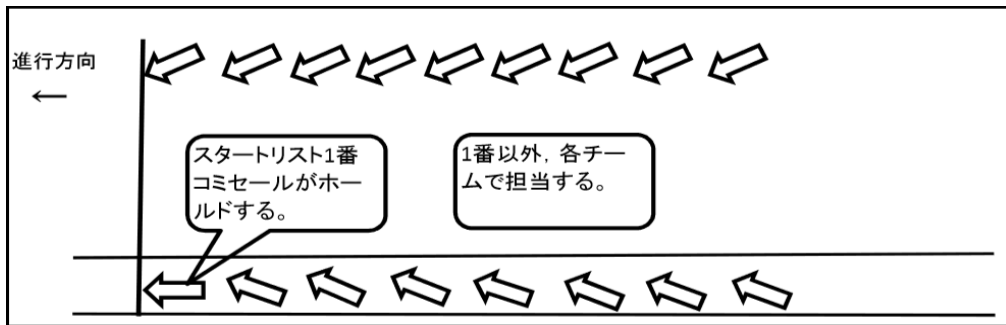
- (1) 5周、1.67km + α (中央線からフィニッシュラインまでの距離)で行い、ペーサーは2.5周の中央線で離脱する。
- (2) 競技は1回戦、決勝で行う。1回戦の上位3競技者は1-6位決定戦、4-6位競技者は7-12位決定戦へ進む。
- (3) ペーサー離脱時のスピードは男子が50km/h、女子は45km/hとする。離脱後は最終スプリント状態とみなす。
- (4) コース抽選は、招集所で行う。
- (5) ペーサーは左記に示す電動アシスト自転車によって行う。

電動アシスト自転車 ⇒



第18条 (ポイント・レース)

- (1) 成年男子30km、少年男子24km、女子16kmの距離により決勝戦を行う。
- (2) ポイント周回は6周毎とする。
- (3) ニュートラリゼーションは最大4周回(1332m)までとする。
- (4) 残り3周回以降はニュートラリゼーションからトラックに復帰することは出来ない。
- (5) スペシャル・ナンバーを使用する。
- (6) スタートリスト前半の選手はスプリンターレーン(IN)に並び、後半の選手は外柵(OUT)に沿って並び



第19条 (4kmチーム・パーシュート)

- (1) 順位はタイムにより決定する。追い越しが発生した場合においても、両チーム完走すること。
- (2) 先頭交代禁止の指示に従わない場合は失格とする。

第20条 (チーム・スプリント)

- (1) 順位はタイムにより決定する。

第21条 (個人ロード・レース)

- (1) 禁止事項
 - ① 練習中も含め、競技規則第63条第4項を順守し競技者はトラック上では音楽プレイヤーや無線通信装置の装備及び使用を禁止する。
 - ② 指定された選手村以外での選手ピット設営及びローラー使用は禁止する。
 - ③ 立入りを禁止されたエリアには入らない。

(2) レース

ワンディ・ロード・レースとして実施する。ただし、チームカーは使用しない。

(3) 距離と周回数及びスタート時刻

- ① 男子 40.7km + (1周24.2km × 3周) = 113.3km スタート: 午前8:30
- ② 女子 40.7km + (1周24.2km × 1周) = 64.9km スタート: 午前8:32

(4) 計測チップ配付・回収

- ① 計測チップは選手受付で配付する。取付位置はフロントフォークとする。
- ② 回収場所は、フィニッシュ地点の選手村入口とする。関門切りの選手は関門員、落車等は回収時に役員が回収する。その他、本人が本部へ持参する。

【ゴール会場配置図:15】

(5) 使用ギア段数の申告

使用する後輪のギア段数を選手村の受付で申告すること

【選手村周辺配置図:9.10】

(6) 招集・自転車検査・サインシート署名

- ① 日時 2019年9月8日(日) 午前7:20~8:00 ※男女同時時刻
場所 鹿屋市体育館正面 (ロード競技会場図参照) ※スタート地点と約700m離れている。
- ② スタートできる状態で招集・検車後、サインシートに署名すること。
- ③ サインシート署名後、計測チップの動作チェックを必ず受けること

【選手村周辺配置図:9.10】

(7) スタートまでの行程

| | |
|------|--|
| 8:00 | 体育館前の招集所に集合(男子を先頭に並び、女子は男子の後方に整列する) |
| 8:05 | スタート地点へ移動開始(移動審判バイクが誘導を行う)整列した隊列を崩さない。 |
| 8:15 | 男子 → 女子でスタート位置へ整列 → 出発式 |
| 8:30 | 男子スタート |
| 8:32 | 女子スタート |

(8) スタート位置

男子スタート順

| | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| ↑ ↑ | ↑ ↑ | ↑ ↑ | |
| 鹿児島 | 福岡 | 京都 | 和歌山 |
| 東京 | 三重 | 香川 | 島根 |
| 群馬 | 大分 | 奈良 | 愛媛 |
| 大阪 | 熊本 | 神奈川 | 宮崎 |
| 山口 | 兵庫 | 広島 | 石川 |
| 鳥取 | 福井 | 岐阜 | 高知 |
| 栃木 | 埼玉 | | |

男子前年度入賞者名 なし

女子スタート順

| | | | |
|--------|-----|-----|-----|
| ↑ ↑ | ↑ ↑ | ↑ ↑ | ↑ ↑ |
| 前年度入賞者 | | | |
| 鹿児島 | 東京 | 岐阜 | 徳島 |
| 宮崎 | 香川 | 鳥取 | 福岡 |
| 広島 | 奈良 | 熊本 | 大分 |
| 群馬 | 愛媛 | 和歌山 | 島根 |
| 三重 | 福井 | | |

女子前年度入賞者名
内野 艶和(福岡県), 太郎田 水桜(東京都)
菅原 朱音(鳥取県), 石田 唯(京都府)

(9) ニュートラル・サポートカー

- ① ニュートラルカー2台 ニュートラルモト2台(女子1台)が随行する。
- ② 代車輪が必要な場合は手を挙げ、進行方向で受けとること。ジュニアの場合は必ず自己申告すること。
- ③ ディスクブレーキを使用している選手は、ニュートラル車への持ち込みを認める。招集所で申し出ること。

(10) ギア比チェック

フィニッシュ後、上位入賞のU17を含むジュニア選手に対してギア比チェックを行う。

【ゴール会場配置図:15】

(11) 飲食の補給及び投棄

- ① 補給場所は、「チーム補給所」及び「オフィシャル補給所」に限定する。 【補強所位置図を参照】
- ② 「チーム補給所」
 - ア) フィニッシュ地点から移動手段は、徒歩とする。約500m。
 - イ) 補給はすべて進行方向の右側のみとし、補給区画線からはみ出ないこと。補給区間は約200m。
 - ウ) 補給スタッフは各都道府県2名以内とする。受付で配布した「IDカード」を着用すること。
 - エ) 補給は周回コース1周目～最終回までとする。女子の補給も認める。
- ③ 「グリーン・ゾーン」
 - ア) チーム補給所前後とオフィシャル補給所の前に設置「グリーン・ゾーン」に投棄すること。
 - イ) 競技規則第84条5項を遵守し、コース内へのごみ、ボトルの投棄は厳禁とする。違反した場合はペナルティーとして5,000円を科す。
- ④ 「オフィシャル補給所」
 - ア) 補給員は地元中学生の補助員となる。不慣れなため接触に十分気を付ける。
 - イ) 補給物は、開封していないペットボトル(500mlの水)となる。

(12) 関門所

- ① 第1関門 8位選手を含む集団通過後、5分で打ち切る。
- ② 第2関門 8位選手を含む集団通過後、5分で打ち切る。
- ③ 第3関門 8位選手を含む集団通過後、5分で打ち切る。
- ④ 第4関門 8位選手を含む集団通過後、5分で打ち切る。
※第3関門フィニッシュ地点で、8位通過からの経過時間を表示する。
- ⑤ 関門所以外でも移動審判員の判断により、レースから除外する場合もある。
- ⑥ 競技役員から通告された選手は、役員の指示に従う。

(13) 競走除外選手

- ① 関門所で除外された選手は、ボディ・ナンバーを1枚外し競技役員に渡し、選手収容車が到着するまで待機する。
- ② 関門所以外でレースから「除外」または「棄権」した選手は、その場で「待機」し選手収容車が到着を待つ。決して逆走はしない。

(14) レースニュートラル・中断等

- ① レースの展開等により、以下のことについて審判長が判断および決定し周知する。
- ② 男子の先頭集団が女子の先頭集団に追いつきそうになったときは、男子にニュートラルをかける場合がある。再スタートは、チーフコミッセルの判断による。
- ③ コース内(コース沿線)において救急搬送、火災等の災害が発生した場合は、ニュートラル及びキャンセル等の処置を行うことがある。

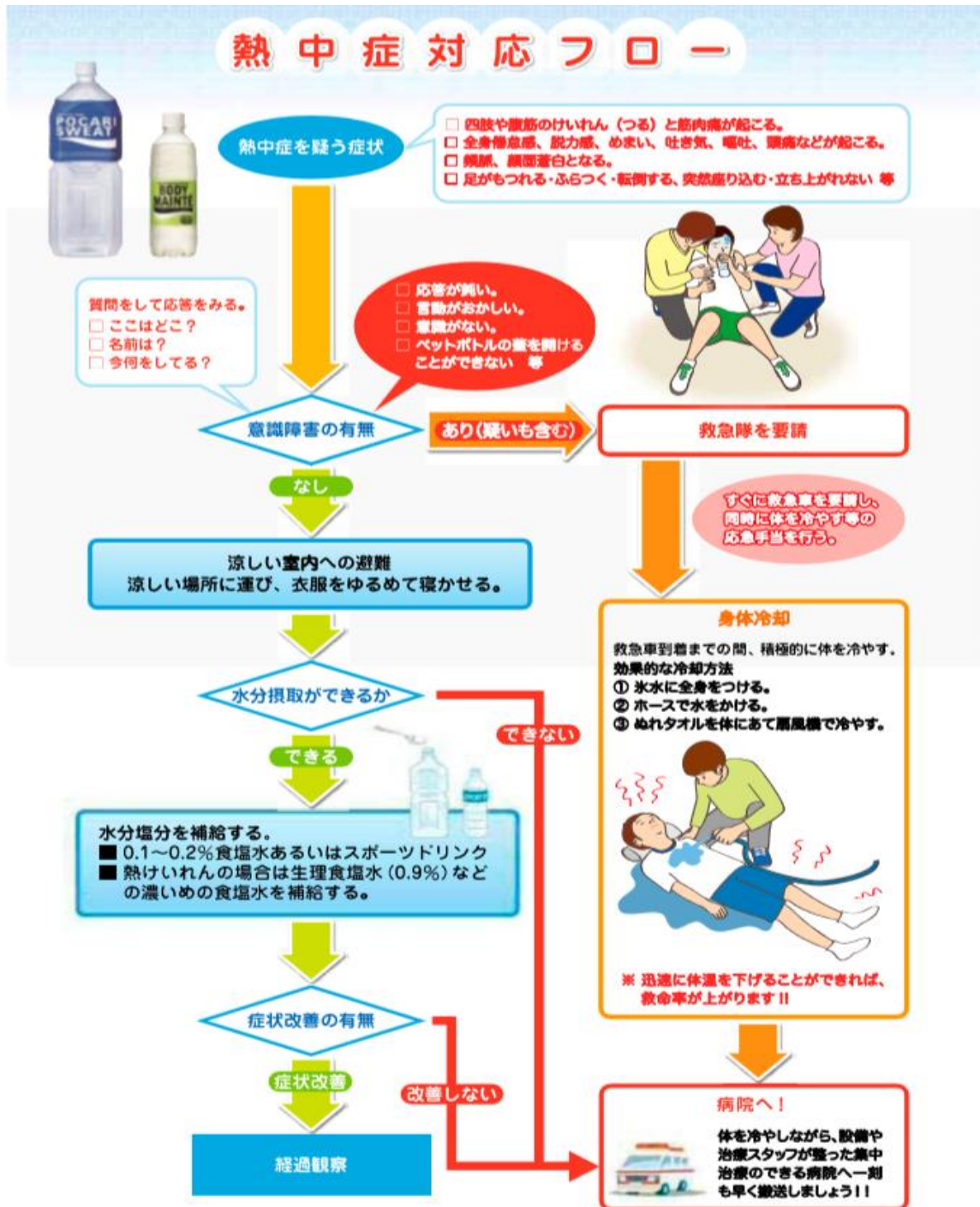
第22条 (公式セレモニー・表彰式)

全参加者は、主催者により企画された公式セレモニーに正しい服装で出席することが義務付けられる。服装は、競技規則26章による。

第23条 (IDカード)

全参加者は、常時IDカードを身に付けなければならない。IDカードは所持者の身分を明らかにするためと、管理された場所へ出入りするために必要である。

熱中症予防 こまめに十分な水分、塩分(0.1%の塩水かスポーツドリンク)を携帯補給し、体調を整えるよう気をつける。熱中症かと思ったら、涼しい日陰で衣類をゆるめて休み、水分及び塩分を補給する。ひどい場合には、最寄りの病院が救護所を受診すること。



『競輪補助事業』

この事業は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>